

6月定例会

一般質問の日程決まる (13日、16日、17日の3日間)

宇治市議会6月定例会の一般質問が、13日(金)～17日(火)の期間に行われます。

党議員団は、物価高騰のもと市民の暮らしを支える市政の実現を目指すとともに、市政をチェックし税金の無駄づかいを許さないため、6月議会でも論戦に取り組めます。

各議員の一般質問の日程と質問項目は枠内をご覧ください。

6月定例会には、「医療・介護労働者の持続的賃金改善を国に求める請願」が提出され、20日(金)の文教・福祉常任委員会で審査が行われます。

ぜひ傍聴にお越しください。

6月議会 一般質問 (10時開会予定)

■6月13日(金)

1番目 谷上晴彦 議員

- ・国民健康保険について
- ・おでかけ支援実証運行事業について

4番目 大河直幸 議員

- ・お茶と宇治のまち歴史公園について
- ・自衛隊大久保駐屯地の PFAS 検知について
- ・府道宇治淀線の安全対策について
- ・西大久保地域の水害対策について

■6月16日(月)

5番目 坂本優子 議員

- ・不登校児童生徒への支援について
- ・宇治市の農業について
- ・地域課題について(公園・遊園)

■6月17日(火)

4番目 山崎 匡 議員

- ・かわまちづくりについて
- ・西日本矯正医療センター(少年)(仮)と京都医療少年院の跡地について

5番目 宮本繁夫 議員

- ・物価高騰のもと、市民の暮らしを守ることについて
- ・北陸新幹線延伸にともなう宇治市への影響について
- ・井川改修について



宮本繁夫 坂本優子 山崎匡 大河直幸 徳永未来 谷上晴彦

天ヶ瀬ダムの観光開発

旧志津川発電所跡の建屋 活用計画もなく寄付を受け 調査費に総額2,800万円

宇治市は、国の方針のもと天ヶ瀬ダム直下(右岸側)に公園を整備することなど、ダム・河川を観光に活用する「かわまちづくり計画」を策定しました。

ダム直下の公園へ向かう通路は、関西電力の土地で、旧志津川発電所の建物が残されています。

市は、5月8日の建設水道常任委員会に、関西電力から土地建物の寄付を受けると報告しました。

旧発電所の建物は築約100年で老朽化が進んでいますが、市は寄付を受けたのち建物の耐久性など調査を行い、「費用対効果を踏まえて、活用や除却

も含めて今後検討する」と説明。党議員は、「公共施設として利活用計画のない建物の譲渡を受けることは、市の公共施設についての計画と整合が取れない」と指摘しましたが、担当理事は「ここは必要と判断した」と強弁しました。

市長は、6月定例会に補正予算の議案を提出し、建物の調査費2,800万円が計上されています。

建物を活用するにも除却(取壊し)するにも多額の税金投入が見込まれます。

問題のある税金の使い方ではないでしょうか

日本共産党
宇治市会議員団

議員団だより 2025年6月15日号

宇治市宇治琵琶 33 宇治市議会内

TEL : 0774-22-3141(内線 2817)

FAX : 0774-24-7884

議員団へのご意見・
ご相談は QR コードより

